

# 令和4年度 高知市民意識調査

## ～アンケートへのご協力をお願い～

市民の皆様には、新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、本市の取組にご理解ご協力を賜っており、この場をお借りして、厚く感謝申し上げます。

感染状況に注意しながらの生活が続いており、まだまだご苦勞をおかけしているところ大変恐縮ですが、「令和4年度 高知市民意識調査」へのご協力をお願いいたします。

「令和4年度 高知市民意識調査」は、市政のさまざまな分野に関して、市民の皆様の意識や意向を伺いながら、今後の市政課題に対応していくため、高知市が実施する大切な調査です。本調査では、満18歳以上の市民 3,000人を無作為に抽出し、調査回答用紙をお送りしています。回答は無記名方式で行いますので、どなたのお答えかはわからないようになっています。お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしません。

ご多用のところ恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和4年7月

高知市長 岡崎 誠也

### 【ご記入にあたってのお願い】

- ① このアンケートは、封筒のあて名のご本人がご回答ください。  
ご本人による調査回答用紙への記入が困難な場合は、ご家族の方などにご協力いただき、ご記入くださいますようお願いいたします。
- ② ご回答はこの調査回答用紙で行い、あてはまる選択肢の番号に○印をつけてください。
- ③ 「その他」にあてはまる場合は、その番号に○印をつけ、調査回答用紙の（ ）の中に、具体的にご記入ください。
- ④ 調査回答用紙は、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れていただいて、

7月27日（水）までにご投函ください。

この調査は、高知市が「株式会社 西日本科学技術研究所」に委託して行っています。  
調査についてのお問合せは、下記までお願いします。

【お問合せ先】株式会社 西日本科学技術研究所

〒781-0812 高知市若松町9-30

電話番号 088-884-5151

（受付時間 9:00～17:00 土、日、祝日を含む）

（担当課）高知市総務部 政策企画課

高知市本町5丁目1番45号

電話：088-823-9407

FAX：088-823-9382





問6 ご職業をお答えください。(○は1つだけ)

- |                     |                    |        |
|---------------------|--------------------|--------|
| 1 : 農林水産業           | 2 : 自営業 (家族従業員も含む) |        |
| 3 : 会社・団体・官公庁などの勤め人 | 4 : パートタイマー・アルバイト  |        |
| 5 : 学生              | 6 : 家事専業           | 7 : 無職 |
| 8 : その他 (           | )                  |        |

問7 あなたの世帯 (家族) 構成をお答えください。(○は1つだけ)

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| 1 : 単独世帯 (一人暮らし世帯) | 2 : 単独世帯以外の世帯 |
|--------------------|---------------|

問8 あなた自身も含めて、同居するご家族についてお答えください。  
(あてはまる番号すべてに○)

- |                        |                |
|------------------------|----------------|
| 1 : 15歳未満の子がいる         | 2 : 65歳以上の方がいる |
| 3 : 障がいのある方がいる         | 4 : 介護が必要な方がいる |
| 5 : どれにもあてはまらない (該当なし) |                |

定住に関することについて

問9 あなたは、今後も高知市に住みつづけたいと思いますか。(○は1つだけ)

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1 : ずっと住みつづけたい ⇒問11へ | 2 : 住みつづけてもよい ⇒問11へ |
| 3 : できれば移りたい ⇒問10へ   | 4 : すぐにでも移りたい ⇒問10へ |

※「3 : できれば移りたい」、「4 : すぐにでも移りたい」と回答された方のみ、問10にお答えください。

問10 問9で「3 : できれば移りたい」、「4 : すぐにでも移りたい」と回答された方にお聞きします。移りたいと感じる最も大きな理由は何ですか。(○は1つだけ)

- |                        |                     |  |
|------------------------|---------------------|--|
| 1 : 働く場が少ない            | 2 : 交通の便がよくない       |  |
| 3 : 商業施設が充実していない       | 4 : 教育・文化施設が充実していない |  |
| 5 : 住宅の確保が難しい          | 6 : 子育てがしにくい        |  |
| 7 : 高齢者や障がいのある人が暮らしにくい | 8 : 近所づきあいがしにくい     |  |
| 9 : 自然環境や景観がよくない       | 10 : 東京などの大都市から遠い   |  |
| 11 : 市外にある実家や故郷に移りたい   | 12 : 自然災害の恐れがある     |  |
| 13 : その他 (             | )                   |  |



## 子育て支援について

問16 あなたにとって理想的な子どもの人数は何人ですか。(○は1つだけ)

- |        |          |        |        |        |
|--------|----------|--------|--------|--------|
| 1 : 0人 | 2 : 1人   | 3 : 2人 | 4 : 3人 | 5 : 4人 |
| 6 : 5人 | 7 : 6人以上 |        |        |        |

問17 あなたが現実的に持ちたいと考えている子どもの人数は何人ですか。  
(○は1つだけ)

- |        |          |        |        |        |
|--------|----------|--------|--------|--------|
| 1 : 0人 | 2 : 1人   | 3 : 2人 | 4 : 3人 | 5 : 4人 |
| 6 : 5人 | 7 : 6人以上 |        |        |        |

※問17の人数が問16の人数より少ない方のみ、問18にお答えください。

問18 理想の数だけ子どもを持たない理由は何ですか。(○は3つまで)

- |   |
|---|
| 1 : 子育てや教育にお金がかかりすぎるから                      |
| 2 : 長時間労働の増加などにより自分の生活に余裕がなく、仕事と家庭の両立が難しいから |
| 3 : 子育て支援サービスが不足しているため、仕事と家庭の両立が難しいから       |
| 4 : 高年齢で子どもを持ちたくないから                        |
| 5 : 育児の心理的、肉体的負担に耐えられそうにないから                |
| 6 : 子どもがのびのび育つ社会環境ではないから                    |
| 7 : 家が狭いから                                  |
| 8 : 自分だけ、もしくは夫婦だけの生活を大切にしたいから               |
| 9 : 相手の家事・育児への協力が得られないから                    |
| 10 : 末子には定年退職までに成人して欲しいから                   |
| 11 : その他 ( )                                |

問19 子どもを生み育てる環境にはさまざまな支援が必要ですが、次のどの時期への支援が重要だと思いますか。(○は3つまで)

- |   |
|---|
| 1 : 結婚まで (思春期のライフプランニングなど)                    |
| 2 : 結婚から妊娠まで (不妊相談など)                         |
| 3 : 妊娠から出産まで (妊娠期の不安解消と健康管理など)                |
| 4 : 出産から生後1か月まで (産後の休養、不安解消と育児技術の習得など)        |
| 5 : 子どもが1か月から1才まで (産後の休養、子どもの健康管理、育児・子育て相談など) |
| 6 : 子どもが1才から小学校就学まで (子どもの健康管理、育児・子育て相談など)     |
| 7 : 子どもが小学校就学から小学校卒業まで (放課後の児童への支援など)         |

## 地域文化、芸術・文化に関することについて

問20 あなたは、地域の伝統行事や祭り、食文化等に愛着がありますか。(〇は1つだけ)

- |           |             |              |
|-----------|-------------|--------------|
| 1 : 愛着がある | 2 : やや愛着がある | 3 : あまり愛着がない |
| 4 : 愛着がない | 5 : わからない   |              |

問21 あなたは、この1年間で、芸術・文化を鑑賞した、または芸術・文化活動を行ったことがありますか。(〇は1つだけ)

- |                 |             |             |
|-----------------|-------------|-------------|
| 1 : 鑑賞と活動を両方行った | 2 : 鑑賞のみ行った | 3 : 活動のみ行った |
| 4 : どちらもしていない   |             |             |

## 平和、人権、男女共同参画に関することについて

問22 あなたは、高知市において、平和が保たれていると感じますか。(〇は1つだけ)

- |               |             |               |
|---------------|-------------|---------------|
| 1 : そう感じる     | 2 : ある程度感じる | 3 : どちらともいえない |
| 4 : あまりそう感じない | 5 : そう感じない  |               |

問23 あなたは、高知市が、人権尊重が保たれている環境になっていると思いますか。(〇は1つだけ)

- |               |            |               |
|---------------|------------|---------------|
| 1 : そう思う      | 2 : ある程度思う | 3 : どちらともいえない |
| 4 : あまりそう思わない | 5 : そう思わない |               |

問24 あなたは、次にあげるハラスメントについて、直接経験したことがありますか。(あてはまる番号すべてに〇)

- |  |
|--|
| 1 : セクシュアル・ハラスメント (セクハラ)<br>▶ 相手の意に反して性的な行為を強要したり、性的な言動によって個人の尊厳を傷つけたり、不利益を与えたりすること  |
| 2 : パワー・ハラスメント (パワハラ)<br>▶ 職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与えたり職場環境を悪化させること   |
| 3 : マタニティ・ハラスメント、パタニティ・ハラスメント (マタハラ、パタハラ)<br>▶ 妊娠・出産をした人や育児休業制度などを利用しようとしている (またはしている) 人に対して、職場などで嫌がらせをしたり、解雇などの不当な扱いや育児休業などの利用を妨げたりすること |
| 4 : 経験したことがない  |

問25 あなたは、高知市が、男女の性別に関係なく、能力を発揮できる環境になっていると思いますか。(〇は1つだけ)

- |               |            |               |
|---------------|------------|---------------|
| 1 : そう思う      | 2 : ある程度思う | 3 : どちらともいえない |
| 4 : あまりそう思わない | 5 : そう思わない |               |

問26 あなたは、家庭、企業、行政など社会全体でワーク・ライフ・バランス(※)を推進していくうえで、特に大切な取組は何だと思いますか。(〇は3つまで)

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1 : 職場において、業務量や業務分担が見直される            |
| 2 : 短時間勤務、在宅勤務など、柔軟な勤務形態となる          |
| 3 : 育児休業や介護休業が拡充され、また有給休暇が計画的に取得できる  |
| 4 : 子育て中などの女性が働くことに対して、家族の理解、協力が得られる |
| 5 : 職に関する情報提供、資格取得の支援など、再就職への支援が行われる |
| 6 : 待機児童の解消、保育料や教育費の補助などの支援が行われる     |
| 7 : その他 ( )                          |

**※ワーク・ライフ・バランスとは**

誰もが仕事と仕事以外(生活、地域活動、自己啓発など)の活動の両方を、自らが希望するバランスで生活できる状態です。

**地域福祉に関することについて**

高知市では、地域住民がつながりを持ち、思いやりを持って、住民主体の助け合い・支え合いの活動が行われ、すべての市民が住み慣れた地域で安心して暮らすことができる社会をめざしています。

問27 あなたのお住まいの地域では、お互いに助け合いができていますか。(〇は1つだけ)

- |            |           |               |
|------------|-----------|---------------|
| 1 : 大変そう思う | 2 : そう思う  | 3 : あまりそう思わない |
| 4 : そう思わない | 5 : わからない |               |



## スポーツに関することについて

問28 あなたは、どのくらいの頻度で運動・スポーツ（散歩や体操など含む）をしていますか。（○は1つだけ）

- |             |           |             |
|-------------|-----------|-------------|
| 1：週に3回以上    | 2：週に1回～2回 | 3：月に1回～3回   |
| 4：3か月に1回～2回 | 5：年に1回～3回 | 6：まったくしていない |

問29 あなたは、この1年間に直接会場でスポーツ観戦をしましたか。（○は1つだけ）

- |        |           |
|--------|-----------|
| 1：観戦した | 2：観戦していない |
|--------|-----------|

問30 あなたは、この1年間にスポーツの指導・イベントの協力など、スポーツに関するボランティア活動をしましたか。（○は1つだけ）

- |               |                      |
|---------------|----------------------|
| 1：活動した        | 2：活動はしていないができればしてみたい |
| 3：活動をあまりしたくない | 4：活動していない            |

## 高知みらい科学館に関することについて

問31 あなたは、高知みらい科学館（オーテピア5階）に行ったことがありますか。（○は1つだけ）

- |                                 |                       |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1：行ったことがない ⇒問32へ                |                       |
| 2：行ったことはあるが、ここ1年間以上行っていない ⇒問32へ |                       |
| 3：1年に1回～数回行っている ⇒問33へ           | 4：1年に10回以上行っている ⇒問33へ |

※「1：行ったことがない」、「2：行ったことはあるが、ここ1年間以上行っていない」と回答された方のみ、問32にお答えください。

問32 高知みらい科学館に行っていない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

- |                         |                               |
|-------------------------|-------------------------------|
| 1：高知みらい科学館があることを知らなかった  | 2：科学に興味がない                    |
| 3：子どものための施設だと思っていた      |                               |
| 4：どんなイベント・企画をやっているか知らない |                               |
| 5：興味のあるイベント・企画をやっていない   | 6：一人では行きづらい                   |
| 7：入館料が必要だと思っていた         | ☞ 科学館は無料です。プラネタリウムのみ観覧料が必要です。 |
| 8：その他（                  | ）                             |

問33 あなたは、「科学」に対してどんなイメージを持っていますか。  
(あてはまる番号すべてに○)

- |                             |                |               |
|-----------------------------|----------------|---------------|
| 1 : 楽しい・おもしろい               | 2 : 自分の生活の役に立つ | 3 : 社会全体の役に立つ |
| 4 : 自分が社会問題について考えるときの手助けになる | 5 : 難しい・堅苦しい   |               |
| 6 : 自分には関係ない・興味がない          | 7 : よくわからない    |               |
| 8 : その他 (                   |                | )             |

### 公共交通に関することについて

問34 通勤または通学など日常生活で主に利用している交通手段は何ですか。  
(○は1つだけ)

- |                 |               |          |
|-----------------|---------------|----------|
| 1 : JR          | 2 : 路面電車      | 3 : 路線バス |
| 4 : デマンド型乗合タクシー | 5 : ハイヤー、タクシー | 6 : 自家用車 |
| 7 : バイク         | 8 : 自転車       |          |
| 9 : その他 (       |               | )        |

問35 公共交通(※)の維持が課題となっています。あなたが公共交通を不便と感じる理由は何ですか。(○は3つまで)

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1 : 便数が少ない          | 2 : 利用したい時間に便がない    |
| 3 : 時刻表どおりに来ない(遅れる) | 4 : 時刻表やルートがよくわからない |
| 5 : 近くにバス停・電停がない    | 6 : 目的地まで遠回りになる     |
| 7 : 運賃が高い           | 8 : 運賃の支払いがわずらわしい   |
| 9 : その他 (           | )                   |

#### ※公共交通とは

ここでは、路面電車・路線バス・デマンド型乗合タクシーのことです。

### 成年年齢(法律上成人となる年齢)の引き下げについて

民法改正により、令和4年4月1日から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。

問36 あなたは成年年齢が18歳になったことを知っていますか。(○は1つだけ)

- |           |          |
|-----------|----------|
| 1 : 知っている | 2 : 知らない |
|-----------|----------|

問37 18歳になると保護者の同意なしで契約することが可能になるため、消費者被害が増えることが心配されています。被害を防ぐために、あなたは何が最も大切だと思いますか。(〇は1つだけ)

- |                        |            |                   |
|------------------------|------------|-------------------|
| 1 : 家庭での教育             | 2 : 学校での教育 | 3 : 自治体による注意の呼びかけ |
| 4 : 消費生活センターなどの相談窓口の充実 |            |                   |
| 5 : その他 (              |            | )                 |

## SDGsに関することについて

エスディージーズ  
**SDGs (持続可能な開発目標)** とは、平成 27 年 9 月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」に記載された、平成 28 年から令和 12 年までの国際目標です。

SDGs は、17 のゴール (国際目標) と 169 のターゲット (ゴールに対するより具体的な目標) で構成されており、経済・社会・環境をめぐる課題に総合的に取り組み、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

高知市は、市民の皆様の暮らしの安全と安心を守る取組を通じて、SDGs の達成を推進しています。

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



問38 あなたは、「SDGs」について知っていますか。(〇は1つだけ)

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1 : よく知っている          | 2 : ある程度は知っている    |
| 3 : ロゴや言葉を見聞きしたことはある | 4 : 見たことも聞いたこともない |

問39 あなたは、「SDGs」に関心がありますか。(〇は1つだけ)

- |               |                   |
|---------------|-------------------|
| 1 : 実践している    | 2 : 関心があり、実践してみたい |
| 3 : 関心がある     | 4 : あまり関心がない      |
| 5 : まったく関心がない | 6 : わからない         |

問40 「SDGs」は以下の17のゴール(国際目標)を掲げています。  
あなたが、17のゴールのうち特に重要だと思うものは何ですか。(〇は3つまで)

- |                         |                   |
|-------------------------|-------------------|
| 1 : 貧困をなくそう             | 2 : 飢餓をゼロに        |
| 3 : すべての人に健康と福祉を        | 4 : 質の高い教育をみんなに   |
| 5 : ジェンダー平等を実現しよう       | 6 : 安全な水とトイレを世界中に |
| 7 : エネルギーをみんなにそしてクリーンに  | 8 : 働きがいも経済成長も    |
| 9 : 産業と技術革新の基盤をつくろう     | 10 : 人や国の不平等をなくそう |
| 11 : 住み続けられるまちづくりを      | 12 : つくる責任つかう責任   |
| 13 : 気候変動に具体的な対策を       | 14 : 海の豊かさを守ろう    |
| 15 : 陸の豊かさも守ろう          | 16 : 平和と公正をすべての人に |
| 17 : パートナリーシップで目標を達成しよう | 18 : わからない        |

市の施策に対する満足度と、今後力を入れるべき施策について

問4 1 あなたは、高知市が実施している次の施策について、現在どれくらい満足されていますか。また、今後の重要性についてどのようにお考えですか。

次の50項目の「①現在の満足度（アルファベット：a～e）」及び「②今後の重要性（カタカナ：ア～オ）」について、それぞれあてはまるものに1つ○をつけてください。

設 問  項 目 (施策の目的)		①現在の満足度					②今後の重要性				
		満足	どちらかといえば満足	どちらかともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要性が高い	重要性が高い どちらかといえば	どちらかともいえない	重要性が低い どちらかといえば	重要性が低い
記入例	<b>豊かな自然を育む緑と水辺の保全</b> 誰もが生態系を理解し、それらを育む緑と水とのつながりが生まれるように、保全・再生・維持管理に継続して取り組むことで、豊かな自然を守り育てます。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
1	<b>豊かな自然を育む緑と水辺の保全</b> 誰もが生態系を理解し、それらを育む緑と水とのつながりが生まれるように、保全・再生・維持管理に継続して取り組むことで、豊かな自然を守り育てます。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
2	<b>豊かな自然とのふれあい</b> あらゆる世代が自然とのふれあいを通じて自然と環境の大切さを学ぶことで、自然と環境を守るための意識の醸成につなげます。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
3	<b>地球にやさしい環境汚染の防止</b> 豊かな自然を守り、安全で良好な生活環境を保全するために、行政と市民・事業者が協働して、大気汚染や水質汚濁等の環境汚染の抑制に取り組み、被害を未然に防ぎます。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
4	<b>地域文化の継承と発展</b> あらゆる世代が、地域の祭りや伝統芸能、食文化に触れることで、地域固有の文化を大切にすることを育むとともに、世代間や地域間の交流などを通じて、後世に地域文化を着実に継承し、発展させていきます。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ

項目 (施策の目的)	設問	①現在の満足度					②今後の重要性				
		満足	どちらかといえば満足	どちらかともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要性が高い	重要性が高い どちらかといえば	どちらかともいえない	重要性が低い どちらかといえば	重要性が低い
5	<b>循環型社会の形成の推進</b> 行政と市民・事業者が一体となり、ごみもたらず環境への影響について知識を深めることで、大量生産、大量消費の生活スタイルや事業活動を見直すとともに、ごみの発生抑制と資源の有効利用を促進します。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
6	<b>廃棄物の適正処理による環境負荷の低減</b> 市民や事業者、行政がそれぞれの役割や責任を十分に果たし、廃棄物を適正に処理することで、環境への負荷を低減します。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
7	<b>低炭素社会の推進</b> 地球温暖化につながる温室効果ガス排出量を削減するため、化石燃料に依存しない、持続可能な新エネルギーの導入を促進するとともに、省エネルギーを推進することで、環境にやさしい低炭素社会をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
8	<b>平和理念の普及と人権尊重の社会づくり</b> 平和を守り人権が尊重される社会の実現のため、人々の日本国憲法に対する理解を深めるとともに、教育や啓発の充実を図り、差別や偏見のない地域社会の確立をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
9	<b>男女が共に活躍できる社会づくり</b> 男女が性別に関わりなく、互いにその人権を尊重しつつ、その個性と能力を十分に発揮し、真に豊かで幸福な人生を送ることができる男女共同参画社会の実現をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
10	<b>地域の絆を強める地域コミュニティの活性化</b> 地域住民の支え合いの仕組みづくりを進めるとともに、地域や社会で活躍できる人材の育成などを通じて、地域コミュニティを核としたまちづくりをめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ

項目 (施策の目的)	設問	①現在の満足度					②今後の重要性				
		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要性が高い	重要性が高い どちらかといえば	どちらともいえない	重要性が低い どちらかといえば	重要性が低い
11	<b>地域防災力の向上（命をつなぐ対策の推進）</b> 大規模災害からの避難者が、緊急避難場所から速やかに避難所に移れ、復旧までの間、安全・安心な生活が送れるように取り組むとともに、自主防災組織等への活動支援などを通じて、自助・共助による防災活動を推進します。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
12	<b>地域住民の支え合いによる地域福祉の推進</b> 地域のさまざまな団体・事業者、住民、行政等がつながりを持ち、それぞれの役割を果たしながら助け合い・支え合いの活動が行われ、誰もが安心して、いきいきと自分らしく暮らせる支え合いのあるまちづくりをめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
13	<b>NPO・ボランティア活動の推進</b> 市民活動サポートセンターを中心としたNPO・ボランティア活動など市民が行う公益活動への支援を通じて、多様な主体のまちづくりへの参画を促進します。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
14	<b>生きがいつくりと介護予防の推進</b> 高齢者が、住み慣れた地域で元気にいきいきと暮らすことができるように、生きがいつくりや多様な社会参加を促進するとともに、地域における主体的な介護予防活動を推進します。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
15	<b>高齢者の地域生活支援</b> 高齢者が自立した生活を営むことができるように、関係機関の連携により医療、介護、予防、住まい、地域における生活支援などが切れ目なく提供される地域包括ケアシステムの構築をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
16	<b>障がいのある人への支援</b> 障がいのある人やその家族が、必要ときに必要な支援を受けながら、その人らしく地域の中で暮らすことができる社会をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
17	<b>障がいのある人の社会参加の促進</b> 障がいのある人が、地域の中で社会参加しながら自立して暮らすことができる社会をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ

項目 (施策の目的)	設 問	①現在の満足度					②今後の重要性				
		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要性が高い	重要性が高い どちらかといえば	どちらともいえない	重要性が低い どちらかといえば	重要性が低い
18	<b>生活困窮者の自立支援</b> 市民が生活に困窮した場合でも最低限度の生活が保障されるとともに、就労や住居などの包括的な支援により自立した生活を送ることができる社会をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
19	<b>地域医療体制と健康危機管理体制の確立</b> 小児救急医療や中山間地域医療等の医療体制を確保するとともに、医療や医薬品等の安全性の確保、感染症等の健康危機管理対策など、安全面の対策を行い、市民が安心して医療サービスを受けられるよう取り組みます。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
20	<b>衛生的な生活環境づくりと動物愛護の推進</b> 食の安全や衛生的な生活環境を確保することで、市民が安心して快適な生活を送ることができるようにするとともに、動物の愛護・適正飼育を推進することで、人と動物が共生できる社会をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
21	<b>生涯を通じた心身の健康づくり支援</b> 市民の主体的な健康づくりを推進し、市民の健康づくりを社会全体で支えることで、健康寿命が延伸し、一人ひとりが生涯を通じて心身共にいきいきと暮らせるよう取り組みます。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
22	<b>子ども・子育て支援の充実</b> 妊娠・出産期、乳幼児期、学童期それぞれの段階に応じて、関係者の理解を深め、連携を進め、子育て家庭が社会から孤立しないよう相談体制・相談機能の充実を図るなど、地域社会の温かい見守りの中、連続性・一貫性のある切れ目のない総合的な子育て支援を実施し、子どもが安心して健やかに育つことができるまちづくりをめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
23	<b>心と体の健やかな成長への支援</b> 食育を推進し、適切な生活習慣の習得を支援するとともに、子どもたちの健全な成長を周りの大人が見守り支えることで、子どもたちが生涯にわたって健やかな心と体を培い、夢と希望を持って成長することができる環境を整えます。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ



項目 (施策の目的)	設 問	①現在の満足度					②今後の重要性				
		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要性が高い	重要性が高い どちらかといえば	どちらともいえない	重要性が低い どちらかといえば	重要性が低い
24	<b>生きる力を育む学校教育の充実</b> 児童生徒一人ひとりの特性を活かした適切な教育を進めるとともに、教職員の資質・能力の向上を図ることなどを通じて、子どもたちの生きる力の育成をめざし、確かな学力と豊かな心、健やかな体を養う教育活動の充実に取り組みます。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
25	<b>安全で安心な教育環境の整備</b> 学校・家庭・地域が一体となって児童生徒の教育に取り組むとともに、学校施設・設備の計画的な整備を進めることで、子どもたちが安全で安心して教育を受けられる環境を整えます。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
26	<b>青少年の健全な心と体の育成</b> 青少年が多様な交流や体験活動を経験できる機会を充実させるとともに、地域ぐるみで青少年を育む環境づくりを推進することで、青少年の健全な心と体を育み、豊かな人間性や社会性を身に付け、社会や地域の一員として成長していくことを促進します。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
27	<b>高等学校教育の充実</b> 教職員の資質能力の向上と学校施設等の教育環境の充実を図るとともに、信頼と信用を得ることができる経済人・国際人として地域の産業文化に寄与できる能力を体得した、創造性豊かな未来の高知を支える人材の育成をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
28	<b>学びが広がる生涯学習の推進</b> 幅広い世代の関心や多様化する市民ニーズに応じた学習メニューの提供や、学習機会の拡大、学習環境の充実などを通じて、子どもから大人まで、誰もが自分に合った学習の機会や場を得られるとともに、それぞれの学びの成果をさまざまな場面で活かすことができる人材の育成を推進します。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
29	<b>ライフステージに応じた生涯スポーツの推進</b> さまざまな世代がライフスタイルに応じて気軽にスポーツを楽しめるように、「する」スポーツ、「みる」スポーツ、「ささえる」スポーツを推進し、気軽に利用できる場所や、スポーツを楽しむきっかけとなる情報の充実に取り組みます。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ

項目 (施策の目的)	設問	①現在の満足度					②今後の重要性				
		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要性が高い	重要性が高い どちらかといえば	どちらともいえない	重要性が低い どちらかといえば	重要性が低い
30	<p><b>多様で魅力的な芸術・文化活動の推進</b></p> <p>市民が芸術・文化に触れ親しむ機会を充実させるとともに、文化の担い手の育成や、文化施設の積極的な利活用を推進することで、芸術・文化の振興を通じた心豊かな暮らしの実現をめざします。</p> <p>地域に根ざしたまんが文化を定着させながら、その裾野を広げるとともに、「まんが王国土佐」を全国に発信していくことで、まんが文化をまちの魅力と活力の創出につなげます。</p>	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
31	<p><b>先人から受け継いだ歴史文化・文化財保護の推進</b></p> <p>先人から受け継いだ文化を次世代に継承・発展させるため、貴重な地域の歴史や文化財の保存・研究・発信に取り組むことで、その文化的価値や重要性についての市民の理解を深めるとともに、郷土愛を育み、保護意識を高めます。</p>	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
32	<p><b>大地の恵みを活かした農業の振興</b></p> <p>地域資源を最大限に活かし、各地域で営まれている農業活動を良好なものとするため、農業基盤の整備等や担い手の確保に努めるなど、競争力のある産地づくりをめざします。</p> <p>また、地域特性を活かした農業の展開、環境と共生した農業振興による、自然・人・まちの共生社会を支える持続可能な農業をめざします。</p>	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
33	<p><b>山・川・海の恵みを活かした林業・漁業の振興</b></p> <p>林業・漁業を振興するため、担い手を確保・育成しながら、生産体制・生産基盤の整備や県産材の需要拡大に取り組むことで、持続可能な林業・漁業経営をめざします。</p>	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
34	<p><b>地場企業の強みを活かした産業の振興</b></p> <p>地域産業を振興するため、企業の操業環境を整えながら、さまざまな企業活動の支援に取り組むことで、地場企業の強みを活かしたものづくりの振興とともに、新しい市場の開拓に向けて、地産外商による販路拡大をめざします。</p>	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ

項目 (施策の目的)	設 問	①現在の満足度					②今後の重要性				
		満足	どちらかといえば満足	どちらかともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要性が高い	重要性が高い どちらかといえば	どちらかともいえない	重要性が低い どちらかといえば	重要性が低い
35	<b>観光魅力創造・まごころ観光の推進</b> 高知ならではの魅力の磨き上げや、ホスピタリティあふれる受入態勢の充実、本市を拠点とした周遊観光の定着等により、国内外からの観光客の増加を図るとともに、観光客の満足度の向上と消費拡大をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
36	<b>魅力あふれる商業の振興</b> 県域の中心商業地として、特色ある商業やサービス産業による魅力と集客力の向上を図るとともに、事業者等の経営力や流通基盤の強化をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
37	<b>新たな事業の創出と企業誘致</b> 新たな価値やビジネスの創出に取り組むことで、地場企業による産業の活性化を図るとともに、雇用創出効果の高い事務系企業やコンテンツ企業を誘致することにより雇用の場の確保をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
38	<b>いきいきと働ける環境づくり</b> 幅広い世代がいきいきと働ける社会を実現するため、未就職者の早期就職の支援や高齢者の就業機会の確保に取り組むとともに、勤労者福祉の充実などの労働環境の改善をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
39	<b>地域特性を活かした、バランスの取れた都市の形成</b> 人口減少や高齢化の進行に対応した、都市機能が集約され、市街地の外延的な拡大が抑制されたコンパクトシティの形成とともに、都市部の中心市街地の活性化をはじめ、田園地域、中山間地域それぞれの地域特性を活かしたバランスの取れたまちづくりをめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
40	<b>安全で円滑な交通体系の整備</b> 利便性の高い快適な交通環境の実現に向けて、広域交通ネットワークの強化と都市内交通の円滑化に取り組むとともに、市民の日常生活における移動手段を維持・確保するため、公共交通の利用を促進しながら、地域の実情に応じた公共交通体系の構築をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ

項目 (施策の目的)	設 問	①現在の満足度					②今後の重要性				
		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要性が高い	重要性が高い どちらかといえば	どちらともいえない	重要性が低い どちらかといえば	重要性が低い
41	<b>魅力あふれる都市美・水と緑の整備</b> 市街地において市民の安らぎとうるおいの場となる、緑豊かな親しみやすい水辺の環境づくりを進めるとともに、市街地の背後地の自然と調和した美しい魅力あるまちなみの景観形成をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
42	<b>安全で安定した水道水の供給</b> 水道施設の南海トラフ地震対策や、漏水事故等を未然に防ぐ「予防保全型」の維持管理を推進するとともに、人口減少による水需要の減少に対応した効率的な事業運営に努め、いつでも安全で安定した水道水の供給をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
43	<b>命を守る対策の推進</b> 大規模災害が発生したときに人命の保護が最大限図られるように、防災対策と施設整備が行われたまちづくりをめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
44	<b>消防・救急・医療体制の強化</b> 大規模災害発生直後でも、人命の保護を最優先して救助・救急、医療活動等が迅速に行われ、それがなされない場合も必要な対応ができるよう、住民と共に消防力の強化をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
45	<b>災害からの迅速な復旧</b> 大規模災害発生直後から、必要不可欠な行政機能や情報通信機能を確保できるよう取り組むとともに、情報通信の長期停止により災害情報の伝達に支障を来さないよう防災行政無線・情報システム等の高度化を図ります。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
46	<b>復旧・復興体制の強化</b> 大規模災害の発生後でも、経済活動を機能不全に陥らせず、生活・経済活動に必要な最低限のライフラインを確保するとともに、これらの早期復旧ができるように、基幹的なエネルギー供給施設や交通ネットワーク機能の防災対策を推進し、必要なエネルギー供給インフラ施設及び緊急輸送道路上の橋梁等の耐震化に取り組みます。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ

項目 (施策の目的)	設問	①現在の満足度					②今後の重要性				
		満足	どちらかといえば満足	どちらともいえない	どちらかといえば不満	不満	重要性が高い	重要性が高い どちらかといえば	どちらともいえない	重要性が低い どちらかといえば	重要性が低い
47	<b>多様な交流・連携の推進</b> 行政相互間や大学、企業等との連携・協力により効果的な施策を展開することで、地域経済の活性化や豊かな地域社会の実現をめざします。 これまで継続してきた姉妹・友好都市交流に加えて、外国人住民へのさまざまな支援や、地域における多文化共生の推進をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
48	<b>新しい人の流れを生み出す移住・定住の促進</b> 森・里・海が都市部と共存する高知市全域に、幅広い世代の方がそれぞれの希望に応じた移住を実現するとともに、行政と地域が一体となって定住しやすい環境づくりを進め、移住者を含むすべての市民にとって「住んでみたい・住み続けたいまち」をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
49	<b>市民から信頼される行政改革・財政の健全化</b> 行政組織の改善と人材育成や適切な広聴・広報の実施等により、効率的で信頼される行政運営を行うとともに、歳入確保と歳出削減の取組を進め、計画的な財政運営により、持続可能で健全な財政をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ
50	<b>持続可能な公共施設の提供</b> 公共施設の管理・機能・総量の最適化を図ることで、安全・安心で将来にわたり持続可能な公共施設サービスの提供をめざします。	a	b	c	d	e	ア	イ	ウ	エ	オ

地区名・住所対応表

上 街	江ノ口	旭 街	高 須	初 月	大 津
上町1～5丁目	寿町	塚ノ原	高須	みづき山	大津甲
本丁筋	中水道	西塚ノ原	葛島1～4丁目	朝 倉	大津乙
水通町	幸町	長尾山町	高須新町1～4丁目	朝倉甲	介 良
通町	伊勢崎町	旭天神町	高須砂地	朝倉乙	介良甲
高知街	相模町	佐々木町	高須本町	朝倉丙	介良乙
唐人町	吉田町	北端町	高須新木	朝倉丁	介良丙
与力町	愛宕町1～4丁目	山手町	高須1～3丁目	朝倉戊	介良
鷹匠町1～2丁目	大川筋1～2丁目	横内	高須東町	朝倉己	潮見台1～3丁目
本町1～5丁目	駅前町	口細山	高須西町	宗安寺	鏡
升形	相生町	尾立	高須絶海	行川	鏡大河内
帯屋町1～2丁目	江陽町	蓮台	高須大谷	針原	鏡小浜
追手筋1～2丁目	北本町1～4丁目	福井町	高須大島	上里	鏡大利
廿代町	新本町1～2丁目	福井扇町	布師田	領家	鏡今井
永国寺町	昭和町	福井東町	布師田	唐岩	鏡草峰
丸ノ内1～2丁目	和泉町	潮 江	一 宮	曙町1～2丁目	鏡白岩
南 街	塩田町	土居町	一宮	朝倉本町1～2丁目	鏡狩山
中の島	比島町1～4丁目	役知町	薊野	若草町	鏡吉原
九反田	栄田町1～3丁目	潮新町1～2丁目	重倉	若草南町	鏡的洲
菜園場町	小高坂	仲田町	久礼野	鶴来崇	鏡去坂
農人町	井口町	北新田町	薊野西町1～3丁目	横山町	鏡竹奈路
城見町	平和町	新田町	薊野北町1～4丁目	針木東町	鏡敷ノ山
堺町	三ノ丸	南新田町	薊野東町	大谷公園町	鏡柿ノ又
南はりまや町1～2丁目	宮前町	梅ノ辻	薊野中町	朝倉南町	鏡横矢
弘化台	西町	榎橋通1～6丁目	薊野南町	朝倉横町	鏡増原
北 街	大膳町	天神町	一宮西町1～4丁目	朝倉東町	鏡葛山
桜井町1～2丁目	山ノ端町	筆山町	一宮しなね1～2丁目	朝倉西町1～2丁目	鏡梅ノ木
はりまや町1～3丁目	桜馬場	塩屋崎町1～2丁目	一宮南町1～2丁目	針木北1～2丁目	鏡小山
下 知	城北町	百石町1～4丁目	一宮中町1～3丁目	針木本町	土佐山
宝永町	北八反町	南ノ丸町	一宮東町1～5丁目	針木南	土佐山菖蒲
弥生町	宝町	南竹島町	一宮徳谷	針木西	土佐山西川
丸池町	小津町	竹島町	秦	鴨 田	土佐山梶谷
小倉町	越前町1～2丁目	北竹島町	愛宕山	鴨部	土佐山
東雲町	新屋敷1～2丁目	北高見町	前里	神田	土佐山高川
日の出町	八反町1～2丁目	高見町	東楽泉寺	鴨部高町	土佐山桑尾
知寄町1～3丁目	旭 街	六泉寺町	中楽泉寺	鴨部上町	土佐山都網
青柳町	東城山町	孕東町	三園町	鴨部1～3丁目	土佐山弘瀬
稻荷町	城山町	孕西町	西楽泉寺	長 浜	土佐山東川
若松町	東石立町	深谷町	北楽泉寺	長浜	土佐山中切
高涌	石立町	南中山	宇津野	横浜	春 野
杉井流	玉水町	北中山	三谷	瀬戸	春野町弘岡上
北金田	縄手町	幸崎	七ツ淵	瀬戸西町1～3丁目	春野町弘岡中
南金田	鏡川町	小石木町	加賀野井1～2丁目	瀬戸東町1～3丁目	春野町弘岡下
札場	下島町	大原町	愛宕山南町	長浜宮田	春野町西分
南御座	旭町1～3丁目	河ノ瀬町	秦南町1～2丁目	横浜新町1～5丁目	春野町芳原
北御座	赤石町	南河ノ瀬町	初 月	横浜西町	春野町内ノ谷
南川添	中須賀町	萩町1～2丁目	東久万	横浜東町	春野町西諸木
北川添	旭駅前町	三 里	中久万	瀬戸1～2丁目	春野町東諸木
北久保	元町	池	西久万	瀬戸南町1～2丁目	春野町秋山
南久保	南元町	仁井田	南久万	横浜南町	春野町甲殿
海老ノ丸	旭上町	種崎	万々	長浜蔭給台1～2丁目	春野町仁ノ
中宝永町	水源町	十津1～6丁目	中万々	御置瀬	春野町西畑
南宝永町	本宮町	五台山	南万々	御置瀬	春野町森山
二葉町	上本宮町	吸江	柴巻	浦 戸	春野町平和
江ノ口	大谷	五台山	円行寺	浦戸	春野町南ヶ丘1～9丁目
入明町	岩ヶ淵	屋頭	一ツ橋町1～2丁目		
洞ヶ島町	鹿越		みづき1～3丁目		

以上でアンケートは終わりです。  
この調査回答用紙を同封の返信用封筒（切手は不要）に入れていただき、

7月27日（水）までにご投函ください。

ご協力ありがとうございました。

